

# 高校生と未来へ演奏

篠山吹奏楽団 7日サマーコンサート



サマーコンサートに向けて合同練習する出演者ら（県立柏原高校で）

丹波篠山市民らでつくる  
篠山吹奏楽団は7日、無料  
のサマーコンサートを同市  
北新町の市立田園交響ホー

ルで開く。県立4高校（柏原、篠山産業、篠山東雲、篠山鳳鳴）の吹奏楽部と初共演する舞台で、出演予定の約100人は1日、柏原高校（丹波市）で約4時間、合同練習に励んだ。

楽団は篠山産業の卒業生が中心になって1979年に設立し、現在は10〜60歳の約40人が所属。7日は、中世から未来にかけての篠山をイメージした「高城山の空は燃ゆ」や、タイタニック号沈没事故をモチーフにした「マードックからの最後の手紙」などの楽曲を演奏する。

1日の合同練習で、曲の

2025年6月2日  
読売新聞

変化や強弱について確認した。団長(65)は「地域の音楽文化を背負う高校生らと、未来につながるような演奏を披露したい」と

話していた。  
午後6時開演。問い合わせは篠山吹奏楽団